

2012年3月期第2四半期(2011年9月) 連結決算発表総合表

2011年11月1日
双日株式会社

決算の主要特徴点

◆ アジアを中心とした新興国の堅調な成長を背景に、当社の取扱い商品についても、価格の上昇や需要の増加があったことにより、当第2四半期の業績は前年同期に比較し、売上高、売上総利益、経常利益、当期純利益ともに増収、増益となった。
(括弧内は前年同期比増減)

売上高 2兆1,957億円 (+2,305億円 / +11.7%)
・ 煙草の値上げに伴う取扱い金額増加、小麦の価格上昇および取扱い数量増加、国内における木材の需要増加などによる生活産業の増収
・ プラント輸出入取引の増加などによる機械の増収
・ 石油や石炭の価格上昇および生産量の増加などによるエネルギー・金属の増収

売上総利益 1,022億円 (+85億円 / +9.1%)
・ 海外における自動車の取扱い数量増加などによる機械の増益
・ 石油や石炭の価格上昇および生産量の増加などによるエネルギー・金属の増益

経常利益 238億円 (+16億円 / +7.3%)
・ 売上総利益の増益による営業利益の改善
・ 持分法による投資利益の減少

当期純利益 103億円 (+12億円 / +12.8%)
・ 船舶や株式の売却益や投資有価証券等評価損などの特別損益、および税金費用を計上した結果、前年同期比で増益

◆ 2012年3月期 通期業績見通し

売上高 4兆3,800億円
営業利益 500億円
経常利益 460億円
当期純利益 160億円

(前提条件)
・ 為替レート(年平均 ¥/US\$) : 80
・ 原油(Brent)価格(年平均 US\$/BBL) : 90

◆ 2012年3月期 配当

中間配当 : 1株当たり 1円50銭
期末配当(予想) : 1株当たり 1円50銭

要約損益計算書

	当第2四半期			前年同期		左記○部分の主な内容	当期見通し	
	実績 a	第1四半期	第2四半期	実績 b	増減 a-b		c	進捗率 a/c
売上高	21,957	11,096	10,861	19,652	2,305	売上高 生活産業セグメント +1,636 機械セグメント +287 エネルギー・金属セグメント +222	43,800	50%
売上総利益 (売上総利益率)	1,022 (4.65%)	507 (4.57%)	515 (4.74%)	937 (4.77%)	85 (-0.12%)	売上総利益 機械セグメント +57 エネルギー・金属セグメント +39 化学品・機能素材セグメント +8	2,140 (4.89%)	48%
人件費	-401	-201	-200	-396	-5			
物件費	-317	-154	-163	-314	-3			
減価償却費	-29	-14	-15	-26	-3			
(小計)	(-747)	(-369)	(-378)	(-736)	(-11)			
貸倒引当金繰入・貸倒償却	-21	-14	-7	-1	-20			
のれん償却額	-27	-14	-13	-26	-1			
(販管費計)	(-795)	(-397)	(-398)	(-763)	(-32)		-1,640	48%
営業利益	227	110	117	174	53		500	45%
(営業利益率)	(1.03%)	(0.99%)	(1.08%)	(0.89%)	(0.14%)		(1.14%)	
受取利息	23	11	12	20	3			
支払利息	-117	-60	-57	-123	6			
(金取収支)	(-94)	(-49)	(-45)	(-103)	(9)			
受取配当金	17	14	3	16	1			
(金融収支)	(-77)	(-35)	(-42)	(-87)	(10)			
持分法による投資利益	81	41	40	112	-31	バイオエタノール生産会社(-43)		
その他営業外収支	7	-4	11	23	-16			
(営業外収支計)	(11)	(2)	(9)	(48)	(-37)		-40	-
経常利益	238	112	126	222	16		460	52%
固定資産売却益	23	17	6			保有船舶の売却益等		
投資有価証券売却益	32	28	4			海外鉄鋼関連株式の売却益等		
(特別利益小計)	(55)	(45)	(10)	(35)	(20)			
減損損失	-5	0	-5					
投資有価証券等評価損	(-26)	-1	-25			株価下落による上場株式の評価損等		
持分変動損失	-2	-1	-1					
関係会社等整理・引当損	-22	-3	-19					
その他特別損失	-3	-1	-2					
(特別損失小計)	(-58)	(-6)	(-52)	(-98)	(40)			
(特別損益計)	(-3)	(39)	(-42)	(-63)	(60)		(0)	-
税金等調整前当期純利益	235	151	84	159	76		460	51%
法人税等	-64	-35	-29	-50	-14			
法人税等調整額	-50	-42	-8	-3	-47			
(法人税等合計)	(-114)	(-77)	(-37)	(-53)	(-61)			
少数株主損益調整前当期純利益	121	74	47	106	15		195	62%
少数株主損益	-18	-5	-13	-15	-3			
当期純利益	103	69	34	91	12		160	64%
基礎的収益力	252	130	122	200	52			

要約包括利益計算書

	当第2四半期			前年同期	
	実績	第1四半期	第2四半期	実績	増減
少数株主損益調整前当期純利益	121	74	47	106	15
その他の包括利益	-174	71	-245	-294	123
包括利益	-53	145	-198	-188	35
(内訳)					
親会社株主に係る包括利益	-70	136	-206	-197	27
少数株主に係る包括利益	17	9	8	9	8

(注1) 当期より、従来「生活産業」の区分に属していましたが商業施設開発事業の一部を「その他」へ変更しております。上記要約損益計算書におきましては、変更後の事業区分に基づき、各セグメントの増減額を記載しております。

(注2) 基礎的収益力
基礎的収益力=営業利益(貸倒引当金繰入・貸倒償却控除前)+金利収支+受取配当金+持分法による投資利益

(注3) 将来情報に関するご注意
上記の業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。従い、実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせいたします。

要約貸借対照表と主要経営指標

	11/9月末			11/3月末			左記○部分の主な内容
	残高 d	残高 e	増減 d-e	残高 d	残高 e	増減 d-e	
流動資産	12,970	12,667	303				
現金及び預金	3,995	4,157	(162)				使用資金の増加等
受取手形及び売掛金	4,899	4,789	110				木材関連取引における増加等
有価証券	95	54	41				煙草および肥料の増加等
たな卸資産	2,745	2,432	313				
短期貸付金	56	85	-29				
繰延税金資産	189	154	35				
その他の流動資産	1,055	1,069	-14				
貸倒引当金	-64	-73	9				
固定資産	8,414	8,500	(86)				
有形固定資産	2,239	2,158	81				事業会社における設備投資等
のれん	494	515	-21				
無形固定資産	857	811	46				
投資有価証券	3,057	3,330	(273)				株価の変動による減少等
長期貸付金	187	134	53				
固定化営業債権	827	800	27				
繰延税金資産	489	529	-40				
投資不動産	338	340	-2				
その他の投資	500	481	19				
貸倒引当金	-574	-598	24				
繰延資産	3	3	0				
資産合計	21,387	21,170	217				
流動負債	9,777	8,906	871				
支払手形及び買掛金	4,238	4,150	88				煙草および肥料取引における増加
短期借入金	3,069	2,477	592				1年内組替による増加および返済による減少
コマーシャル・パ・ハ・	20	20	-				
1年内償還予定の社債	750	600	150				1年内組替(350)、償還(-200)
その他の流動負債	1,700	1,659	41				
固定負債	8,109	8,709	(600)				
社債	700	827	(127)				1年内組替(-350)、償還(-77)、発行(+300)
長期借入金	6,735	7,239	(504)				1年内組替による減少および長期資金調達による増加
退職給付引当金	134	131	3				
その他の固定負債	540	512	28				
負債合計	17,886	17,615	271				
資本	1,603	1,603	-				
資本剰余金	1,522	1,522	-				
利益剰余金	1,677	1,594	83				当期純利益(+103)、支払配当(-19)
自己株式	(2)	(2)	0				
(株主資本)	(4,800)	(4,717)	(83)				
その他の有価証券評価差額金	-14	123	(137)				株価の変動による減少等
繰延ヘッジ損益	26	30	-4				
土地再評価差額金	-23	-23	-				
為替換算調整勘定	-1,572	-1,540	(32)				為替の変動による減少
在外会社の年金債務調整額	-7	-7	0				
(その他の包括利益累計額)	(-1,590)	(-1,417)	(-173)				
少数株主持分	291	255	36				
純資産合計	3,501	3,555	-54				
負債・純資産合計	21,387	21,170	217				
GROSS有利子負債	11,274	11,163	111				
NET有利子負債	7,279	7,006	273				
NET負債倍率	* 2.27倍	* 2.12倍	0.15倍				* NET負債倍率の分母および自己資本比率の分子は、純資産から少数株主持分を除いて計算しております。
自己資本比率	* 15.0%	* 15.6%	-0.6%				
流動比率	132.7%	142.2%	-9.5%				
長期調達比率	65.9%	72.3%	-6.4%				

2012年3月期 第2四半期(2011年9月) 連結決算発表総合表 補足資料

2011年11月1日
 双日株式会社

(単位: 億円)

P/L

	11/9期 実績 (累計)	10/9期 実績 (累計)	増減	12/3期 期初見通し (11/4/28公表)	進捗率 (対期初見通し)	12/3期 修正見通し (11/11/1公表)
売上高	21,957	19,652	+ 2,305	43,800	50.1%	43,800
売上総利益	1,022	937	+ 85	2,140	47.8%	2,140
(売上総利益率)	(4.65%)	(4.77%)	(▲0.12%)	(4.89%)		(4.89%)
機械	331	274	+ 57	680	48.7%	680
エネルギー・金属	231	192	+ 39	480	48.1%	480
化学品・機能素材	193	185	+ 8	375	51.5%	395
生活産業	256	258	▲ 2	545	47.0%	545
その他	11	28	▲ 17	60	18.3%	40
販管費	▲ 795	▲ 763	▲ 32	▲ 1,640	48.5%	▲ 1,640
営業利益	227	174	+ 53	500	45.4%	500
(営業利益率)	(1.03%)	(0.89%)	(+0.14%)	(1.14%)		(1.14%)
営業外収支	11	48	▲ 37	▲ 40	-	▲ 40
経常利益(※1)	238	222	+ 16	460	51.7%	460
(経常利益率)	(1.08%)	(1.13%)	(▲0.05%)	(1.05%)		(1.05%)
機械	33	6	+ 27	75	44.0%	85
エネルギー・金属	110	132	▲ 22	295	37.3%	270
化学品・機能素材	48	37	+ 11	60	80.0%	85
生活産業	43	27	+ 16	45	95.6%	45
その他	4	20	▲ 16	▲ 15	-	▲ 25
特別損益	▲ 3	▲ 63	+ 60	0	-	0
税金等調整前当期純利益	235	159	+ 76	460	51.1%	460
少数株主損益調整前当期純利益	121	106	+ 15	195	62.1%	195
当期純利益	103	91	+ 12	160	64.4%	160
機械	16	6	+ 10	30	53.3%	35
エネルギー・金属	99	99	+ 0	220	45.0%	205
化学品・機能素材	30	20	+ 10	30	100.0%	45
生活産業	31	8	+ 23	10	310.0%	10
その他	▲ 73	▲ 42	▲ 31	▲ 130	-	▲ 135
基礎的収益力(※2)	252	200	+ 52	545		545

(※1) 当期より、従来「生活産業」の区分に属しておりました商業施設開発事業の一部を「その他」へ変更しております。
 「10/9期」の実績につきましては、変更後の事業区分に基づき記載しております。
 (※2) 基礎的収益力=営業利益(貸倒引当金繰入・貸倒債却控除前)+金利収支+受取配当金+持分法による投資利益

前年同期比増減要因	足元の状況
<ul style="list-style-type: none"> ●機械部門 <ul style="list-style-type: none"> ・中南米、ロシア・NISの自動車事業子会社の販売台数増加等により増益 ●エネルギー・金属部門 <ul style="list-style-type: none"> ・石油や石炭の価格上昇および生産量の増加等により売上総利益は増益 ・前年同期に一時的な利益が発生したバイオエタノール生産会社や鉄鋼製品需要減少の影響を受けた鉄鋼関連会社等の持分法投資利益が減少し、経常利益は減益なるも、投資有価証券売却益等により当期純利益は前年同期と変わらず ●化学品・機能素材部門 <ul style="list-style-type: none"> ・主にアジア地域の需要増加による取扱数量増加、販売価格上昇等により増益 ●生活産業部門 <ul style="list-style-type: none"> ・木材関連取引等の増加はあるものの、海外肥料事業のタイにおける価格統制の影響等により売上総利益は微減 ・販管費、営業外収支等の改善により、経常利益、当期純利益ともに増益 ●その他 <ul style="list-style-type: none"> ・上場株式や不動産関連の評価損により減益 	<ul style="list-style-type: none"> ●機械部門 <ul style="list-style-type: none"> ・中南米、ロシア・NISの自動車事業子会社の順調な進捗等により通期見通しを上方修正 ●エネルギー・金属部門 <ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー関連が順調に進捗したほか、全体的に回復傾向にあったが、一部商品の市況下落、為替の影響を織り込み通期見通しを下方修正 ●化学品・機能素材部門 <ul style="list-style-type: none"> ・アジア地域の需要増加による取扱数量増加、販売価格上昇等により上期進捗が順調だったことを踏まえ、通期見通しを上方修正 ●生活産業部門 <ul style="list-style-type: none"> ・煙草、木材関連取引が上期に順調に進捗するも、タイの洪水の海外肥料事業への影響および木材関連取引の上期需要増の反動を見込み、通期見通しは据え置き ●その他 <ul style="list-style-type: none"> ・上場株式や不動産関連の評価損等の要因により通期見通しを下方修正

(単位: 億円)

B/S

	11/9末	11/3末	増減	12/3末 期初見通し (11/4/28公表)	12/3末 修正見通し (11/11/1公表)
総資産	21,387	21,170	+ 217	20,700	20,700
自己資本(※3)	3,210	3,300	▲ 90	3,400	3,200
(純資産合計)	(3,501)	(3,555)	(▲ 54)	-	-
自己資本比率(%)	15.0%	15.6%	▲0.6%	16.4%	15.5%
ネット有利子負債	7,279	7,006	+ 273	7,300	7,200
ネットDER(倍)	2.27	2.12	+ 0.15	2.15	2.25
(ネットDER(倍) 純資産合計ベース)	(2.08)	(1.97)	(+ 0.11)	-	-
リスクアセット	3,000	3,100	▲ 100	-	-
リスクアセット/自己資本(倍)	0.9	0.9	+ 0.0	-	-

(※3) 自己資本=純資産合計 - 少数株主持分
 (※4) 将来情報に関するご注意

上記の業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、従い、実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。重要な変更事象が発生した場合は、適時開示等にてお知らせいたします。

商品市況・為替

	2010年 市況実績 (年平均)	2011年 市況前提 (年平均)	2011年市況実績		
			11年1~6月平均	11年7~9月平均	11年1~9月平均
原油(Brent) (*1) (\$/bbl)	\$79.5/bbl	\$90/bbl	\$111.2/bbl	\$113.5/bbl	\$111.9/bbl
石炭(一般炭) (*2) (\$/トン)	\$99.0/t	\$120/t	\$124.1/t	\$121.8/t	\$123.3/t
モリブデン (\$/ポンド)	\$15.7/lb	\$18.5/lb	\$17.0/lb	\$14.6/lb	\$16.2/lb
ニッケル (\$/ポンド)	\$9.9/lb	\$11/lb	\$11.6/lb	\$10.0/lb	\$11.1/lb
為替(*3) (¥/\$)	12月決算 ¥87.3/\$ 3月決算 ¥85.2/\$	¥80/\$	¥81.8/\$	¥77.1/\$	¥80.2/\$

*1 原油の収益感応度 \$1/bbl変動すると、経常利益で約2億円の影響
 *2 石炭(一般炭)は基本的に年間契約であり、直近のSPOT価格の影響は殆ど受けない。また、上記市況実績は当社の販売価格とは異なる
 *3 為替の収益感応度(米ドルのみ) ¥1/\$変動すると、売上高で50億円程度、経常利益で2億円程度、自己資本で12億円程度の影響